

利賀っ子だより



R3. 11. 22

○ 交流学习から

～ 富山国際大学学生さんによる学習支援 ～

今月3回、富山国際大学の学生さんによる学習支援活動を実施していただけることになりました。これまでに科学教室、プログラミング学習等を行っていただきました。

プログラミング学習では、ドローンを使って学習をしました。プログラムの実行の結果が視覚的に理解できるため、低学年の子供たちも、やってみてうまくいかない時はその原因を考えて、また、違うやり方でやってみるといった考え方で粘り強く取り組んでいました。

学生さんの意欲を高める言葉かけ、場の設定等、子供たちだけでなく私たち教員も学ぶことがたくさんありました。



ドローンの動きを見つめる子供たち

～ 武蔵野市立第二小学校 セカンドスクール ～



グループに分かれて自己紹介

武蔵野市立第二小学校の5年生のみなさんがセカンドスクールの一環として来校されました。7月にはオンラインで交流をしていましたが、実際に顔を合わせるこの日を子供たちは楽しみにしていました。

例年は、一緒に給食を食べたり、交流活動を行ったりするのですが、今年は、コロナ禍ということもあり、両校の出し物披露のみの計画でございました。ところが、時間の余裕があったので、急遽、グループに分かれて自己紹介程度の交流の時間を設けることになりました。

そのとたん、会場の体育館全体の空気が和らいだように感じました。一人一人が自分の言葉で話をしたり、心を動かしながら話を聴いたりすることは、全体の中の一人として活動する時より「分かってもらおう、分かろう」とする気持ちがわくと思います。その気持ちが和らいだ空気となったのだと感じました。

様々な人々と関わる機会が利賀っ子をより大きく成長させてくれています。貴重な機会を与えてくださる方々に感謝したいと思います。(高田 公美)